

会議資料	自転車事故防止に向けた取組状況	令和6年1月16日 宮城県警察
<p>1 良好な自転車交通秩序を実現させるための総合対策</p> <p>(1) 自転車通行空間の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 普通自転車専用通行帯等の整備 ○ 普通自転車の歩道通行部分の整備 <p>(2) 交通安全教育・広報啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 参加、体験、実践型の交通安全教育 ○ 外国語チラシ等を活用した外国人への自転車交通安全教室開催 <p>(3) 指導取締りの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 悪質・危険な交通違反に対する取締りの強化 ○ 実効性のある指導警告を実施 <p>2 自転車指導啓発重点地区・路線の選定及び公表</p> <p>自転車交通秩序の実現が必要な地区・路線等を「重点地区等」に選定し、自転車通行空間の優先的な整備のほか、啓発活動・指導取締りを集中的かつ重点的に実施</p> <p>※ 令和5年11月末：16地区43路線を選定</p> <p>3 「みやぎ高校生サイクルサミット」による高校生主体の自転車事故防止活動</p> <p>自転車事故の多い高校生が主体となり、交通ルール遵守・マナー向上を目的として、自由な発想で意見交換を行うもの。</p> <p>(1) 開催状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成20年から年1回開催しており、今年度は8月3日（水）に開催 ○ 県内17校から代表生徒31名、教員18名が参加 <p>(2) 県下一斉高校生自転車安全利用門前キャンペーンの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年11月15日、県内26か所の高等学校の門前で実施 ○ サイクルサミット参加者考案のチラシを配布 <p>(3) 自転車利用マナーアップ大使への委嘱</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 仙台第三高等学校の生徒3名を自転車利用マナーアップ大使に委嘱 ○ 令和5年春の交通安全運動出発式において交通安全メッセージを発信 <p>4 自転車ヘルメット着用促進に向けた取組</p> <p>(1) 自転車取扱業界への周知対策協力要請</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内約640の自転車取扱店に周知対策を協力要請 ○ 購入者への啓発チラシの配布を依頼 <p>(2) 報道を活用した広報啓発対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 河北新報社の新聞紙面への広告掲載（「みやぎ交通死亡事故ゼロキャンペーン」） ○ ラジオ放送番組内での呼び掛け <p>(3) 県下一斉ヘルメット着用促進キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 毎月15日の「自転車交通安全の日」に実施 ○ 関係機関・団体と連携した啓発チラシの配布や呼び掛けを継続的に実施 <p>5 今後の取組</p> <p>(1) 道路管理者と連携した更なる自転車通行空間の見直しと整備促進</p> <p>(2) 教育庁等の関係機関との連携による乗車用ヘルメット着用率の向上対策推進</p> <p>(3) 指導取締りの継続推進</p>		